

和歌山スキー協通信

2023. 1. 1 (22-23 NO. 3)



年頭のあいさつ

会員の皆様あけましておめでとうございます。

ここしばらくはコロナ禍の影響でスキーツアーが思うように組めていません。今シーズンこそは、思いっきり皆様とスキーを楽しみたいと思っております。

しかし、寂しいことに会員の方の中には、今シーズンスキーをすることなく病に倒れ旅立たれた方もおります。会員の高齢化ということも現実の問題として目の前に立ちふさがってきております。さりとて全国の会員の方の中には脳梗塞を乗り越えて復活された方もおられます。我々も病やコロナに負けずに頑張ってスキーを楽しみたいと思います。

和歌山スキー協では、今シーズン、スキー協のデモ選（デモンストレーター選考会）にチャレンジしようかという方が現れました。雪なし県の和歌山からうれしいことです。また、県スキー協でトランシーバーも購入しました。会員のみなさんのレベルアップのため、県やクラブの行事で大いに活用していければと思っています。

いよいよスキーシーズン到来です。シーズン初めには雪が少なかったゲレンデも続々とオープンしてきております。さあ頑張ってスキーの手入れをしてゲレンデに飛び出しましょう。

和歌山スキー協理事長 池口覚



2023年。干支の「卯（うさぎ）」は「飛躍、向上」の象徴とされ、新しいことに挑戦するのによい年といわれているそうです。

和歌山スキー協は創立50周年。秋には「50周年記念誌」を発行する予定で準備を始めています。「私と和歌山スキー協」のコーナーを設けますので、あなたの思い出や和歌山スキー協への期待などをお寄せいただければ幸いです。

これまでの活動をふりかえり、これからの「飛躍」の第一歩となる年に！

全国スキー協会長の和田さん(兵庫スキー協)よりお祝いのメッセージをいただきました。

和歌山県勤労者スキー協議会 創立 50 周年を祝う

全国スキー協会長 和田利男

50 年前といえば、札幌冬季オリンピック、沖縄返還、田中角栄内閣誕生、パンダ初来日、テレビでは木枯らし紋次郎、太陽にほえろ！、歌ではちあきなおみの喝采、小柳ルミ子の瀬戸の花嫁、映画はゴッドファーザー、はがきが 10 円、ラーメン 140 円、コーヒー一杯 150 円、銭湯 55 円の時代。私は 20 歳、スキーを始め、5 年。週末電車で鉢伏高原通い。SAJ のクラブでスキーをし、40 年前にスキー協と出会い今日に至っています。

和歌山スキー協の皆さんは、おとなしく優しい人でいっぱいです。最初のころの市来さんを思い出します。

貴スキー協が半世紀の長きにわたって全国スキー協の一員として活動の数々の歴史を作ってこられた先人のスキーに対する情熱を次世代に継承し、未来に向かってさらに発展前進されんことをご期待申し上げ創立 50 周年を心よりお祝いするものです。

和歌山スキー協の未来に期待を込めて大きな拍手を送ります。和歌山スキー協創立 50 周年万歳！

各クラブのスキー行事

?年ぶりに全クラブでスキー行事が計画されています。どの行事も他クラブの会員や未会員の参加 OK です。お問い合わせは各クラブまたは県スキー協事務局まで。

すべりや	1/20 (金) 夜出発～23 (日) めいほう
ビュースター	1/29 (日) 朝出発 関西方面日帰り
シュカブラ	2/ 5 (日) 朝出発 氷ノ山日帰り
きのくに	① 1/19 (木) 朝出発～22 (日) 野沢温泉 ② 3/ 8 (水) 朝出発～11 (土) 志賀高原



県スキー協主催行事

①平日 木曾福島ツアー	2/15 (水)・16 (木)	申込締め切り	<u>1/15 (日)</u>
②春休み 志賀高原ツアー	3/25 (土)・26 (日)	申込締め切り	<u>2/19 (日)</u>

関西ブロック初滑り（12/16～18 志賀高原）

雪不足も心配されるなかでしたが、関西各府県より約 70 名が参加。和歌山からは 3 名（池口・岸裏一研修、田辺一一般講習）が参加しました。

初滑りレベルアップ一般講習に参加して！

関西ブロック主催のレベルアップ(二日間)に参加を決めたのは、講習があったからです。これ迄のスキー技術の見直しに役立てたいと。自分にとって、初滑りでもあり前日をも入れて三日間だったのは、事前に足慣らしできたので幸いでした。

二日間の中で、伊藤敏紀講師には、主に「狭いパラレル・スタンス」でのターン動作等を習いました。この為の基本動作のイメージが、自分の中では十分に出来ていないこともあり、難しく上手く出来ませんでした。これにより自分の中での勘違いや問題点が浮き彫りに！。この事が、今回講習を受けた最大の成果でした。これからも、気付いた事を試行錯誤しながらイメージ？を膨らませて行きたいと思います。

グレンデの方は、土日を含んでいたのも、昔のスキーの賑わいを体感。初滑り期間でグレンデも一枚バーンのみの解放と、一時的にガスったこともあり、慎重に滑りました。その中で、一般講習で教えていただいた伊藤講師様ご苦労様でした。

最後に、池口さん岸裏さん色々とお世話になりありがとうございました。

（シュカブラスキークラブ 田邊裕次）



「みんな違うなあ」 ～指導員理論研修の感想～

12/11、県スキー協指導員研修（理論）をおこないました。参加者は 6 名（辻本・小浴・池口・岸裏・津田・中岡大）。今シーズンのテーマ「ターン後半の足場を確保し、切り替え時に前に出てターンポジションまでいくことで谷回りターンにつなげる」について、動画も含めいくつかの資料で学習したのち、ターンのイメージを手で表現してお互いに見せ合いました。そのとき思わず参加者から漏れた言葉が、「みんな違うなあ。」でした。「全員が間違っている」という意味ではなく、「それぞれの表現に個性（？）がみられる」という意味です。

もとなる情報は同じでも、それを取り込む際にはそれまでの経験などを参考にして自分なりに理解して取り込んでいると思うので、それぞれのイメージに微妙な違いがあったのかもしれない。また、手での表現とはいってもイメージ通りに表現することはなかなかむずかしいことなので、その段階で差が出たのかもしれない。実際に滑れば当然、差はもっと大きくなるでしょう。むずかしくて、おもしろい・・・。

ともあれ、小さな違いはあっても「谷回りターン技術」のイメージはおおむね共有できたように思います。あとは練習あるのみ!?

みなさんと雪の上で確かめあえる日が楽しみです。（すべりやスキークラブ 中岡大）

クラブだより

シュカブラ

12/10 総会・忘年会（8名） 新役員体制を決定！

会長—小浴、事務局—辻本、機関紙—賀城、組織財政—田辺

よろしく、新会長！

今年度、二つのクラブで役員体制が新しくなりました。



すべりやスキークラブ 河原克文

伝統あるすべりやクラブの会長を、今期より務めさせていただくことになりました河原です。これまでと同じように、この地域で楽しくスキーに出会い、親しんでいく人たちとともにあるクラブとして、役割を果たしていければ良いなと思っています。私は、まだまだ自ら楽しむという域を脱しない器ではありますが、会員の皆さんからご意見をいただきながら、クラブの発展に尽くしていきたいと思っていますのでよろしくお願い致します。（2022.9.27「ツンドラタイガ」NO.57より）

シュカブラスキークラブ 小浴康弘

どれだけのことができるかわかりませんが、今シーズンは久々にクラブのスキー行事も計画しているので、節制して身体を治し、クラブのみなさんと楽しく滑れたらいいなと思います。よろしく申し上げます。

（2022.12.22 電話インタビュー）



競技部より

- ①関西ブロックポール練習会 2/4・5 氷ノ山国際（兵庫県）
- ②全国競技大会 2/25・26 湯ノ丸高原（長野県）
- ③東海・関西ブロック競技大会 3/11・12 野麦峠（長野県）



①と②の要項は和歌山スキー協ホームページに掲載されています。③については要項が届き次第、掲載の予定です。紙の要項が必要な方はご一報ください。

（※県でまとめて申し込みをします。直接申し込まず、中岡大までご連絡ください。）

発行責任 中岡 大（和歌山県勤労者スキー協議会 事務局）

648-0003 橋本市隅田町山内 1017 TEL 0736-36-8452 携帯 090-7873-3603

E-mail dai-n.suberiya@gaia.eonet.ne.jp

和歌山スキー協ホームページ <http://spowaka.sakura.ne.jp/ski/>